

雑節

二十四節季のほかに、季節の移り変わりを知る目安となる日のことで、次のようなものがあります。

冬土用（1月17日）	節分（2月3日）	春彼岸（3月17日）
春土用（4月17日）	八十八夜（5月2日）	入梅（6月11日）
半夏生（7月2日）	夏土用（7月19日）	二百十日（9月1日）
秋彼岸（9月20日）	秋土用（10月20日）	

※ 土用 土用は節季上の四季の終わりの18日間をいいます。
最初の日を「土用の入り」といいます。

五節句

年に五度ある節句のことです。

人日（じんじつ）の節句	1月7日	七草粥を食べて健康を祝います。
上巳（じょうし）の節句	3月3日	菱餅，草餅，蛤，白酒で祝います。
端午（たんご）の節句	5月5日	ちまき，柏餅，菖蒲酒，菖蒲湯
七夕（たなばた）の節句	7月7日	笹に短冊を結び，瓜や茄子を供えます。
重陽（ちょうよう）の節句	9月9日	栗御飯，菊花酒で祝います。